

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 7 年 2 月 25 日(2025.2.25)

【公開番号】特開 2023-135851(P2023-135851A)
【公開日】令和 5 年 9 月 29 日(2023.9.29)
【年通号数】公開公報(特許)2023-184
【出願番号】特願 2022-41149(P2022-41149)
【国際特許分類】

G 0 7 D 1 1 / 3 4 (2 0 1 9 . 0 1)

10

G 0 7 D 1 1 / 2 4 (2 0 1 9 . 0 1)

【 F I 】

G 0 7 D 1 1 / 3 4

G 0 7 D 1 1 / 2 4

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 2 月 14 日(2025.2.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

額面が同一で複数世代の媒体の世代を識別する識別部と、
前記識別部で識別された前記媒体を収納する収納部と、
前記収納部に収納した前記媒体の数を一方向の長さで示す棒グラフを前記世代ごとに前記一方向に連続して並べたグラフ形式で表示する表示部と、
を備える貨幣処理装置。

【請求項 2】

30

前記表示部は、
前記収納部に収納した前記媒体の数を前記世代ごとにグラフ形式で表示するパターンと、
前記収納部に収納した前記媒体の数を前記世代ごとにテキスト形式で表示するパターンと、
前記収納部に収納した前記媒体の総数をテキスト形式で表示するパターンと、
を切替可能に表示する請求項 1 に記載の貨幣処理装置。

【請求項 3】

シャッタを備え、前記収納部から繰り出された、前記収納部内に収納した前記媒体のうちの所定の世代の媒体である回収媒体を収容可能な出金部と、
前記貨幣処理装置から着脱可能であり、前記収納部から繰り出された前記回収媒体を収容可能なカセットと、
前記収納部に収納した前記媒体のうち回収対象以外の媒体である退避媒体を前記収納部から受け入れるとともに前記退避媒体を前記収納部に繰り出す退避部と、
前記所定の世代の媒体の回収動作として、前記収納部から繰り出された回収対象の媒体を前記出金部または前記カセットへ搬送すると共に前記収納部から繰り出された前記退避媒体を前記退避部へ搬送した後前記退避部の前記退避媒体を前記収納部へ収納する搬送部と、

40

前記回収媒体の搬送先を前記出金部および前記カセットのいずれとするかの選択に応じて、前記回収動作を行う際に、前記搬送部に、前記出金部および前記カセットのうちの選択された前記搬送先に前記回収媒体を搬送させる制御部と、

50

をさらに備える請求項 1 または 2 に記載の貨幣処理装置。

【請求項 4】

前記表示部は、前記回収動作の動作時間の推定値を表示する請求項 3 に記載の貨幣処理装置。

【請求項 5】

前記表示部は、前記回収動作を行うか否かの選択を受け付ける請求項 3 または請求項 4 に記載の貨幣処理装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

上記目的を達成するために、本発明の一態様は、額面が同一で複数世代の媒体の世代を識別する識別部と、前記識別部で識別された前記媒体を収納する収納部と、前記収納部に収納した前記媒体の数を一方向の長さで示す棒グラフを前記世代ごとに前記一方向に連続して並べたグラフ形式で表示する表示部と、を備える。

20

30

40

50